



広報千代田

CHIYODA CITY

No.1369

平成26年 (2014年) 2/5

(毎月5日・20日に発行)

代表電話 ☎3264-2111

発行 / 千代田区
編集 / 政策経営部広報広聴課
〒102-8688千代田区九段南1-2-1
http://www.city.chiyoda.lg.jp

2月9日(日) 7時~20時 東京都知事選挙

当日投票に行けない方は、区役所本庁舎・麴町出張所・和泉橋出張所で期日前投票ができます。詳しくは、1月24日発行の臨時号をご覧ください。

問合せ 選挙管理委員会事務局 ☎5211-4268

区公式ツイッター@chiyoda_city
https://twitter.com/chiyoda_city

区公式フェイスブックページ
https://www.facebook.com/chiyoda.city

誰でも

地震が起こると慌てて動いてしまう。今後は揺れが収まるまでは、安全な場所にとどまるように心がけたい。(昨年度の訓練アンケート)

3月7日(金)

一斉防災訓練(シェイクアウト訓練)を実施。参加者を募集中(10面)。



誰でも簡単
シェイクアウト訓練で

地震！まず身を守る習慣を

どこにいても

地震が起きるとき、私たちはどこにいるかわかりません。家の中、会社、学校、買い物中などさまざまです。グラっときたら、または緊急地震速報を聞いたらすぐに「まず低く、頭を守り、動かない」を行うことが大切です。(シェイクアウト提唱会議事務局)

シェイクアウト 3つの行動

いざというとき、素早く行動するためには、日頃からの訓練が大切です。地震発生時、落下物などから自分の身を守るために「安全確保行動 1-2-3」=右図=を行いましょう。

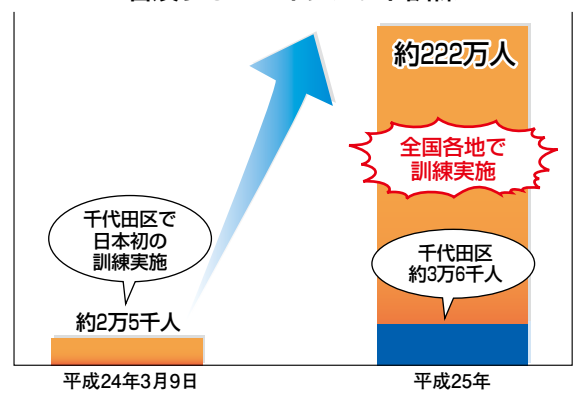
まず低く

頭を守り

動かない



普及するシェイクアウト訓練



▼東京マラソン 区内の一般道路交通規制

区間(コース)	道路名(通称を含む)	規制時間
市谷見附⇄飯田橋	外堀通り	8時45分～11時
飯田橋⇄竹橋	目白通り、専大通り等	8時45分～11時20分
竹橋⇄日比谷	内堀通り、晴海通り	8時55分～11時30分
日比谷⇄御成門	日比谷通り	8時55分～13時05分
日比谷⇄銀座4丁目	晴海通り	9時25分～15時

※⇄両方向とも車両の通行はできません。⇒矢印方向の車両の通行はできません。
 ※コースと接続している道路も車両の通行はできません(コース直近の区間のみ)。
 ※晴海通り(数寄屋橋→祝田橋)、昭和通りの立体交差は、原付・自転車の通行ができません。
 ※規制時間は目安であり、当日の競技状況等によって変わる場合があります。
 ※自転車、歩行者のコース横断も規制されます。歩行者は、歩道橋、地下鉄出入口等をご利用ください。

▼東京マラソン 区内の首都高速道路出入口規制

首都高速道路出入口	規制時間
西神田入口 5号池袋線(上り)	8時45分～11時20分
西神田出口 5号池袋線(下り)	



▲東京区政会館前でのかつぼれ・阿波踊り(昨年の様子)

風ぐるま一部運休

2月23日(日)午前中の風ぐるま
 (*は運休します。
 *福祉施設を中心に区内を運行
 している「乗合タクシー」で
 す。

交通規制

当日はレースのため、区内で
 長時間の交通規制が行われます
 Ⅱ左表。自転車や歩行者のコー
 ス横断も規制されます。
 詳しくは、東京マラソン財団
 のホームページ(http://www.
 Tokyo42195.org/2014)を
 ください。皆さんのご理解と
 協力をお願いします。

問合せ 東京マラソン財団

☎5500-6802

2月23日(日) 東京マラソン2014

交通規制にご協力を 風ぐるまも一部運休

運行開始時刻 内神田方面11時

45分/富士見方面12時15分/
 四谷方面12時20分/和泉方面
 12時25分/麴町方面12時35分
 ※いずれも区役所発
 問合せ 日立自動車交通㈱

☎3222-9977

沿道でイベントを開催

区内各所で応援イベントが行
 われます。詳しくは東京大マラ
 ソン祭り2014のホームページ

大人の風しん 予防接種の費用を助成

昨年、大人の風しんが流行し
 ました。その対策として区は、
 予防接種費用の全額を助成して
 います。
 予防接種をお持ちでない方はご
 連絡ください。すでにお持ちの
 方は、有効期限が切れる前に接

- ・日比谷公園(日比谷公園1) 9時40分～11時
- ・10kmコースのフィニッシュ会場 チアダンス、合唱ほか
- ・東京区政会館前(飯田橋3-5-1) 9時30分～10時30分
- ・かつぼれ・阿波踊り(富士見地区町会)、和太鼓演奏(富士見小学校の児童)、吹奏楽(九段中等教育学校吹奏楽部)
- ・住友不動産九段ビル前(九段北1-8-10) 9時30分～10時25分
- ・よさこいほか
- ・千代田ファーストビル西館前(西神田3-5-3) 9時30分～10時25分
- ・チアダンス、キッズダンス
- ・一ツ橋総合ビル前(一ツ橋1-2-2) 9時35分～10時45分
- ・チアダンスほか
- ・皇居外苑(皇居外苑2) 9時35分～10時50分
- ・吹奏楽(皇居警楽隊)

路線バスでの転倒事故にご注意

最近、路線バスの車内等で
 転倒し、骨折するなどの重大
 事故が発生しています。消費
 者庁が分析したところ、被
 害者の約8割は60歳以上の方
 で、バスが動き出すときや停
 車するときなどに多く起きて
 いることがわかりました。

消費者だより

乗降りの際は、手すりをつ
 かり、手元・足元をしっかり確
 認しましょう。また、不安定な
 履物は避けてください。

発車・停車時は特に注意
 発車や停車のときに転倒事故
 が多く見られます。バスに乗っ
 たらすぐ着席し、バス停に停車
 するまでは立たないようにしま
 しょう。座れなければ、手すり
 やつり革にしっかりとつかまっ

走行中の移動はしない
 停車していないうちに降車
 口へ移動することは大変危険
 です。赤信号での一時停車の
 ときも車内を移動しないでく
 ださい。

問合せ 消費生活センター
 ☎5211-4314



千代田区 2010 消費生活センター イメージキャラクター「キックン」

特別相談「多重債務110番」

都と連携し、多重債務に関す
 る相談を実施します。
 とき 3月3日(月)・4日(火) 9時
 30分～16時

相談先 来所Ⅱ消費生活セン
 ター(区役所2階)/電話Ⅱ
 ☎5211-4314

対象 区内在住・在勤・在学者

男女平等推進区民会議 委員を募集

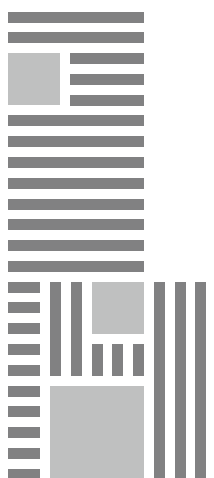
区は、性別による不平等が
 なく、だれもが自分で生き方
 を選ぶことができ、その選択
 が認められて参画できる社会
 の実現に向けた「第4次千代
 田区男女平等推進行動計画」
 を推進していく区民会議の委
 員を募集します。

程度開催予定
 対象 18歳以上の区内在住・
 在勤・在学者若千名(選挙
 申込み 3月7日(金)(必着ま
 でに郵送またはEメール
 (8面記入例参照/応募の
 動機・委員としての抱負
 (400字程度・様式自由)も
 記入)で国際平和・男女平
 等人権課(〒102-8889九段南
 1-2-1 ☎5211-
 4166 ☐kokusaidanjo
 @city.chiyodal.jp)へ。
 ※提出書類は返却できません。

任期 委嘱日からおおむね2
 年

※平成26年度は会議を年3回

大手町に新しい、情報発信拠点。



新しくなった「読売新聞ビル」は、高度の耐震・防災
 性能を備え、環境にも配慮した日本でも最先端の情報発
 信拠点です。大手町のランドマークとなる新ビルには、
 誰でも利用できる医療機関「読売クリニック」、写真展
 や企画展を無料で楽しめる「よみうりギャラリー」、そ
 して、コンサートや演劇、落語会など様々なイベントが
 開かれる「よみうり大手町ホール」(3月28日オープン。
 http://yomi.otemachi-hall.com/) もあります。ぜひお立
 ち寄りください。

読売新聞ビル
 The Yomiuri Shimbun Building

読売新聞ビル6階に、1月6日開業
読売クリニック
 Yomiuri Clinic
 (保険医療機関)
 診療科目
 内科、整形外科、外科、
 皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、
 泌尿器科、心療内科
どなたでも受診できます
 ご予約・お問い合わせは、
Tel. 03-3216-8682



4月1日から 消費税を8%に引き上げ 相談窓口を開設

今年の4月1日に消費税率が8%（消費税63%、地方消費税17%）に引き上げられます。また、消費税収入の用途の明確化（社会保障財源化等）も図られます。

詳しくは、国税庁のホームページ（<http://www.nta.go.jp>）の「消費税法改正のお知らせ（社会保障と税の一体改革関係）」をご覧ください。税務署へお問い合わせください。

相談窓口を開設

消費税は、価格への転嫁を通じて最終的に消費者の皆さんに負担をしていただく税です。消費税の適正な価格の転嫁、価格表示、乗値上げ等に関する相談窓口を設け、問い合わせを受け付けます。

相談窓口 消費税価格転嫁等総合相談センター
☎0570-2000-123
※平日9時～17時（3月・4月）

固定資産税・都市計画税（東京23区内） 第4期分の納期限は2月28日（金）

昨年6月にお送りした納付書に記載されている金融機関・コンビニエンスストア等で、2月28日（金）までに納めてください。

問合せ 千代田都税事務所
☎3252-17141

納付は、便利で安心な口座振替のご利用を
口座振替での納付を希望する方は、昨年6月にお送りした納税通知書に同封の「申込

日（金）までに所定の「口座振替申出書」に押印（金融機関の届出印）のうえ、年金事務所へご提出ください。クレジットカード払いにも割引があります。詳しくはお問い合わせください。

問合せ 都主税局納税推進課
☎5912-17520

国民年金保険料 納付はお得な口座振替で

国民年金保険料を口座振替で払う場合、次の方法を選択できます。

- ①翌月末日までに納付する通常の方法
- ②当月末日に納付する「早割」
- ③半年分・1年分・2年分のいずれかを一括で前払いする「前納」

※②③は納付書（現金）で払う場合に比べ割引があります。また、②より③のほうが、割引額が多くなります。

は土曜も開設。ホームページ（<http://www.renkasoudan.go.jp>）では24時間受付。

主な相談内容

- ①転嫁に関するもの
- ②広告・宣伝に関するもの
- ③消費税総額表示に関するもの
- ④乗値上げに関するもの

問合せ 麴町税務署
☎3221-6011

問合せ 神田税務署
☎3294-4811

■「早割」前納2月中旬に申請を4月から②「早割」または③「前納」を希望する方は、2月28

（仮称）四谷駅前地区市街地再開発事業 環境影響評価書の縦覧・閲覧

とき 2月5日（水）19日（水）9時30分～16時30分（土・日・祝日は除く）

縦覧場所 環境・温暖化対策課（区役所5階）
（都環境局環境都市づくり課（新宿区西新宿2-18-1都庁第二本庁舎

8階）
立川合同庁舎4階）
閲覧場所 麴町出張所（麴町2-18）
問合せ 都環境局環境都市づくり課
☎5388-3440

温暖化配慮行動計画書制度 企業の優良な取り組みを表彰

今後の区の取り組み

区は、平成23年度から「千代田区温暖化配慮行動計画書制度」を導入しています。区内事業所が日頃取り組んでいる温暖化配慮行動の計画や実施状況を、毎年区へ報告していただき、その中から優良な事例を公表・表彰しています。

今後の区の取り組み

区は、制度の目的でもある温暖化対策を推進する「人づくり」がこれまで以上に推進されると認識しています。今後は、事業所が単独では行えない温暖化対策を、他の事業所と共同で行えるよう、地域と事業所の連携強化を支援していきます。

優良な事業所を表彰

他の模範となる優良な取り組み

環境・温暖化対策課事業推進係
☎5211-4253



該当賞・事業所	表彰の対象となった主な取り組み
最優秀賞 三菱地所株	・大手町・丸の内・有楽町地区で地域の事業所などに参加を呼びかけ、打ち水プロジェクトを実施 ・「自然環境情報ひろば 丸の内さえずり館」での企画展示やセミナーイベントなどを通じた、自然環境に関する情報発信や地球温暖化問題への啓発など ・区立小学校6校への出前授業や、大手町・丸の内町会での地域清掃活動
省エネルギー部門賞 伊藤忠テクノソリューションズ株	・各フロアの巡回による空調の温度管理 ・両面や複数ページ割付による印刷の実施 ・印刷回数の削減・環境負荷低減の内容を含めたCSRアクションプランを運用して省エネを実践 ・社内イントラネットや始業前のアナウンスによる省エネの周知・徹底
環境教育部門賞 前田建設工業株	・社員だけでなく家族にも環境社会検定「エコ検定」の取得を推進（受験費用の会社負担など） ・職層別の環境温暖化対策教育や、新入社員研修の一環で森林整備などの環境教育を実施
地域貢献部門賞 三菱UFJニコス株	・秋葉原地区の夜間巡回など、地域住民の防火・防災活動への協力 ・白山山地周辺での植樹活動や、東日本大震災復興支援「海岸林再生プロジェクト」の支援 ・都内の高校生を対象に自社の省エネの取り組みや職場体験の機会を提供
環境配慮賞 ルネサスエレクトロニクス販売株*	・事務室等の昼休みの消灯や職場推進リーダーによる巡回 ・全社員を対象にeラーニングを実施（受講率100%、100点になるまで繰り返し受講） ・行幸通り打ち水プロジェクトや日本ビル打ち水プロジェクトへの参加

*平成25年10月1日、ルネサスエレクトロニクス株に統合

行政書士の無料相談

毎月2回開催！
場所：区役所2階 時間：13時～15時
遺言・相続 許認可手続 法人設立 外国人ビザについてなど
第3火曜日 2月18日 第1水曜日 3月5日
毎月の開催日及び詳細はホームページで！
<http://www.chiyoda-gyosei.jp/> ☎5823-6811

「これから本格的に到来する資源・食糧の高騰する時代にどう立ち向かうべきか」

講師 資源・食糧問題研究所 代表 柴田明夫氏
募集要項 定員80名（先着順・定員になり次第、締め切りいたします）
申し込み方法 メール（info@denki-club.or.jp）または、往復はがきにて（住所・氏名・年齢・職業・電話番号）、「柴田氏講演会・参加希望」と明記し、お送りください。折り返しご連絡を申し上げます。
場所・時間 一般社団法人電気倶楽部 平成26年2月19日（水）
下記住所にて 受付開始15:40 開演16:00～17:00
※未就学児の入場をお断りしております。※参加希望の方は事前申し込みをお願いします。
主催：一般社団法人電気倶楽部 <http://www.denki-club.or.jp> 〒100-0006 千代田区有楽町1丁目12番1号 新有楽町ビル10階

公開講座「認知症かな？と思ったら」

— 早期発見が重要です —
認知症ってどんな病気か どう対応すればいいのか 認知症を専門にされている先生からお話いただきます。

- 一部 「知って役立つ認知症の話」
演者／日本医科大学武蔵小杉病院 認知症センター 北村 伸 先生
- 二部 「早期発見のための大切な診断方法 MRI、SPECT、PETなど」
演者／東海大学医学部専門診療学系画像診断学 准教授 橋本 順 先生
- 三部 「実例より学ぶ 家族が認知症になったら 私たちができる介護」
演者／ケアコンサルタント 川上 由里子 先生

開催日時 平成26年2月22日（土）13:00～16:00（12:30 開場）
開催場所 秋葉原コンベンションホール
〒101-0021 東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル2F
●参加費／無料 ●定員／150名
●締切／平成26年2月21日（金）17:30
※定員になり次第締め切らせていただきます。
●申込み方法／日本アイソトープ協会ホームページ（<http://www.jrias.or.jp/>）より申し込みください。

主催 公益社団法人 日本アイソトープ協会 Japan Radioisotope Association

カンボジアで国際協力を体験



将来は途上国のために

▶地雷原跡地の中学校で授業に参加



途上国に貢献できる人間に



今井 理紗子 (区内在住/高校生)
今回のツアーで現場を実際に見るにより、自分の視野の広がりを感じています。スラム街を訪問した際、日本での生活がいかに恵まれ、自分が今まで狭い世界の中で暮らし、何も知らずに生きてきたのだと感じざるを得ませんでした。現地で目の当たりにした貧富の差や内戦の後遺症について感じたことを、たくさんの人に伝え、そして、将来は途上国にも貢献できるような人間になりたいです。

希望や目標を叶えてあげられる人に



小野寺 楓 (区内在住/高校生)
今回のツアーで最も印象に残っていることは、スラムの家庭を訪問したこと。その家庭はあまり恵まれてはいませんでした。それでも一生懸命生活している姿に、私の今の生活が当たり前ではないことを痛感しました。スラム街の人たちだけではなく、カンボジアの人たちは希望や目標を持っている人もいます。しかし、それを叶えられるのは、ほんのわずかな人だけです。私はその希望や目標を叶えてあげられるような人になり、社会や世界に貢献したいです。

この経験は一生の財産になる



似鳥 広洋 (区内在住/大学生)
表だけではなく、こうしたツアーでなければ行くことのできない裏のカンボジアを覗くことができました。スラム街の人々の暮らし、学校に通う子どもたちの勉強に対する姿勢や遊んでいる時の無邪気な笑顔、そして地雷被害者の涙などを目の前で見たこの経験は、一生の財産になると思います。カンボジアに限らず、途上国にはさまざまな問題が存在します。将来、その問題に対し自分ができていることを考え、途上国の発展に寄与する活動を行いたいです。

自分に何ができるのか



黒澤 リサ (区内在住/高校生)
アンコールワットの外壁には内戦時の銃弾の痕が残されています。年間300万人以上の観光客が訪れる華々しいこの地にも、こうした内戦の爪痕が残されているのです。私はそこにカンボジアの光と闇を感じ、深く考えさせられました。目覚ましい経済成長を遂げている現在でも、地雷による被害は絶えず、内戦は建物だけでなく、人々の心にも大きな傷を負わせ続けています。この現状を知って「自分に何ができるのか」…それが今後の課題です。

▶水面に映えるアンコールワット



日本にはないカンボジア

伝えていく義務がある



安保 悠里子 (区内在住/高校生)
今回カンボジアで1番感じたことは、現地の子どもの学びに対する意欲がとても強いことです。授業中積極的に手を挙げ、はつらつと答えていて、日本の学校とは大きく違うその雰囲気には驚かされました。一方で、彼らの通学路にはいまだに地雷が埋まっていることに怒りを覚えました。ふだんの海外旅行では見られない途上国の現実を自分の目で見る事ができ、とても貴重な体験となりました。そして、私たちには現地で「知ったこと」を伝えていく義務があると改めて感じました。

「生きる」という人間の力強さ



大久保 百恵 (区内在住/大学生)
実際に現地に行き、見聞きする中で現実の内戦の爪痕に強い衝撃を受けました。また、内戦により心に大きな傷がありながらも、懸命に生きるカンボジア人の様子を見て、忘れかけていた「生きる」という人間の力強さを感じました。しかしカンボジア人は、貧困に悩みただけの状況の人もいれば、夢に向かって必死に勉強している人もいます。私たちに「何かできることはないのか」と改めて考えさせられるツアーでした。

▶教育支援を受ける小学校で交流



本当の幸せとは何か



大久保 優哉 (区内在住/高校生)
今回カンボジアで1番印象的だったのは、カンボジアで出会った方々が皆笑顔で幸せそうに暮らしていたことです。彼らはありふれた日常に幸せを見いだしているように見えました。それに比べて日本人は、カンボジア人よりはるかに裕福な暮らしをしているにも関わらず、カンボジア人より幸せそうに見えません。自殺者も後を絶ちません。「本当の幸せとは何か」そう考えさせられた1週間でした。

異国というより異世界



廣木 友明 (区内在住/大学生)
異国というよりも、異世界だった。想像の斜め上に行くスラム街、人間が紡ぎ出した殺戮の爪痕、燃え付くような子どもたちのまなざしと笑顔、地雷によって明るい未来と引き換えに陰りを帯びた人々、カンボジアの未来に想いを馳せる日本人、こうした光と影の中も静かに佇む「王都の寺院」。今回のツアーを通して私が感得したことをここで述べるのは、紙幅の都合上難しい。

教育の重要性を実感



高橋 未夢 (区内在住/高校生)
スラム街の家庭を訪問したとき、高床式の家の下にある水には虫が湧いていたり、道端にはごみが散乱したりしており、ごみをごみ箱に捨てる概念がないことなどにとても衝撃を受けました。当たり前・一般的・常識を身につけるには、幼いころからの教育が重要で、人間形成の上でもそれはとても大切なことだと実感しました。参加者で意見交換し合う「振り返りの会」では大学生や大人の意見がすごく新鮮で、物事に対する見方が変化し視野が広がりました。

いきいき ライブ



▲神田小川町雪だるまフェア

ご協力ください ところとからだの健康調査

区は、高齢者の皆さんの健康状態や生活状況等を把握するため、調査票を送付します。

調査結果は、今後策定する「第6期介護保険事業計画」に反映します。

介護保険事業の今後の方向性を決める大切な調査です。ご協力をお願いします。

対象 65歳以上の区内在住者
※要介護認定状況により対象とならない場合があります。

調査票送付日 2月17日(月)(予定)

回答方法 3月10日(月)までに同封する返信用封筒で、高齢介護課(〒102-8688九段南1-2-1)へ。

問合せ ☎ 5211-4219

皇宮警察 いきいきコンサート

とき 2月21日(金)午後1時30分～
(開場午後1時)

会場 いきいきプラザ一番町地下1階カスケードホール(一番町12)

定員 150名(先着順)

内容 皇宮警察本部の音楽隊による懐かしい楽曲や季節感あふれるコンサート。

問合せ ☎ 3265-6311

※当日直接会場へ。



都税の課税内容を点字で通知

(都)主税局では、納税通知書の内容を点字で通知しています。

対象の税 固定資産税・都市計画税(東京23区内)、個人事業税、自動車税

通知内容 税金の種類、納税義務者氏名、納税通知書番号、納期限、税額、問合せ先

申込み 電話で(都)主税局総務課相談広報係(☎ 5388-2924)へ。

※2月末までに申し込むと、平成26年度分から同封します。

※すでに利用している方は、改めて申し込む必要はありません。

高齢者センター 同好会の活動発表・作品展

とき・内容等 下表のとおり
※実施日時・内容は変更となる場合がありますので、事前にご確認ください。

対象 ③=60歳以上の区内在住者／①②④⑤=どなたでも観覧(参加)可能

会場・問合せ 高齢者センター(神田神保町2-20 ☎ 3265-3981(午前9時～午後5時))



行事名	とき	内容・定員等
① 作品展	2月24日(月)～28日(金) 午前10時30分～午後3時30分(最終日は3時まで)	書画・文芸作品・手工芸などの作品を展示
② 演芸サークル発表会	2月24日(月) 午前11時～午後3時	歌・踊り・楽器演奏などの同好会による活動発表
③ 中華まんサービス*1	午前11時～午後2時	肉まん・あんまん無料サービス(先着300名)
④ 体験コーナー「書道」*2	2月26日(水) 午前10時30分～正午 午後1時30分～3時	定員10名(申込順)参加費100円 無料体験 ※講師による指導はありません。
⑤ 体験コーナー「おりがみ」*2	2月27日(木) 午前10時30分～正午	定員20名(申込順)参加費100円

*1 当日午前9時30分から、60歳以上の区内在住者を対象に整理券を配布します。高齢者センターの利用証または住所・年齢が確認できるものをお持ちください。

*2 事前申込みが必要です。電話または直接高齢者センター窓口へ。

ちよだ地球市民ツアー

平成25年12月に実施した、区の国際協力体験事業「ちよだ地球市民ツアー」では、前回に続きカンボジア王国を訪問しました。

ここでは、参加者の現地での貴重な経験を多くの方に知ってもらうために、活動内容や参加者12名の体験談を報告します。

問合せ 国際平和・男女平等 인권課 ☎ 5211-4165

ちよだ地球市民ツアーの概要

訪問国 カンボジア王国 **実施期間** 平成25年12月15日～22日

■**プノンペン**(12月15日～18日)

内容 女性の自立を支援するNGOが運営する保育所を訪問・交流/スラムの家庭を訪問・交流/JICAカンボジア事務所を訪問/トゥールスレン博物館・キリングフィールド・王宮等の見学

■**シェムリアップ**(12月19日～22日)

内容 地雷原跡地に建設された中学校を訪問・交流/地雷被害者インタビュー/教育支援を受ける小学校を訪問・交流/アンコールワット・トンレサップ湖の見学

※現地滞在中は、当日の日程終了後に滞在先のホテルや空港などでその日の体験を振り返り、気づいたことや学んだことを共有しました。遅いときは22時を過ぎても意見交換が続くこともありました。

この経験を伝える

▶地雷被害者インタビューを終えて



体験したことを多くの人へ伝えたい

天野 瑠美

(区内在学/高校生)



私はこのツアーに参加し、カンボジアの悲惨な歴史やこれからの課題など、本当にたくさんのことを学ぶことができました。特に、カンボジアに大きな影響を与えたポル・ポト政権下で行われた残虐な行為は、実際に見て、聞くまではこんなに悲惨だと思ってみませんでした。また、スラム街などで体験したことを、今の生活が当たり前だと定着している多くの先進国の人に、知ってもらいたいと思いました。そしてこのツアーで感じたことを、友達や後輩に伝えていきたいです。

ひたむきな子どもの姿に感動

内山 恵理子

(区内在住/高校生)



カンボジアの「内戦」という悲惨な過去が、地雷や貧困など今でも多くの人々を傷つけているということに、私は衝撃を受けました。しかし、そのような状況の中でも、学校で授業を一生懸命受けるひたむきな子どもたちの姿にとっても感動しました。この1週間の滞在を通して、見たことや考えたことを周囲に伝えていくとともに、日本の知識や技術の支援をカンボジアのために継続することが大切だと感じました。

大きく成長させてくれたツアー

新田 知奈美

(区内在住/大学生)



カンボジアの平和について学びたい、そう思い応募したこのツアーは、自分を一回りも二回りも大きく成長させてくれました。若い力と社交性のある民族性は、日本にはないもので、生かせる環境下ではないことだけが悔やまれます。多くの学びの中、1番感じたことは、カンボジア王国の将来性と潜在的な力は未知数で、成長が十分に見込まれることでした。そして、このツアーで得た経験を国際協力の有用性を広めることに生かしたいと思っています。

四番町保育園 「大きくなったかな」

時 2月20日(木)10時～16時
場 四番町保育園(四番町11)
内 未就園児の身長・体重を測定。育児相談もあり。
申 電話で保育園(☎3234-2269)へ。

児童館の催し

■ 児童館合同卓球大会
時 2月22日(土)12時10分～16時
場 西神田児童センター体育室(西神田2-6-2)
内 区立児童館・児童センターといずみこどもプラザ、富士見わんぱくひろばの選手による合同の卓球大会。
問 各施設または一番町児童館(☎3230-0866)へ。
■ 親子バスハイク「イチゴ狩りに行こう」
時 3月1日(日)9時～16時30分(予定)
場 まるじん農園(千葉県船橋市)ほか
対 区内在住・在学の乳幼児～小学生のお子さんがある親子80名(申込順)
費 0歳～2歳=400円/3歳～未就学児=900円/小学生・大人1,400円
申 2月8日(日)9時から電話または直接西神田児童センター(西神田2-6-2 ☎5215-9062)へ。

親子で作ろう! My落ち葉図鑑

時 3月1日(土)午前の部=10時～12時/午後の部=13時～15時
場 九段生涯学習館3階学習室(九段南1-5-10)
対 区内在住・在学の幼児・小学生とその保護者各回30名(抽選)



内 葉の役割や落ち葉・紅葉の仕組みなどを勉強し、親子で図鑑を作製。
費 お子さん1人につき1,000円(材料費)
申 2月13日(木)(必着)までに往復ハガキ(8面記入例参照/希望の時間・参加者全員の住所・氏名・電話番号・学校名も記入)またはホームページで千代田区少年少女指導者協議会・西角(〒101-0061三崎町2-15-11 ☎http://chiyodask.com)へ。
問 同協議会・金刺 ☎090-8301-3786

おはなし会

区立図書館では、お子さんが本に親しめるように、定期的に絵本の読み聞かせ(30分程度)を行っています。
■ 千代田図書館 ☎5211-4289
時 2月13日(木)11時～(乳幼児向け)
■ 四番町図書館 ☎3239-6357
時 毎週金曜16時～16時30分～(乳幼児～小学生向け)/2月23日(日)15時～(幼児以上向け)

内幸町ホール 子どものための文化祭

時 ①3月8日(土)②9日(日)14時～(13時30分開場)
場 内幸町ホール
対 区内在住・在勤・在学者の小学生とその保護者各日180名(抽選)
内 ①=九段小学校ビッグバンドクラブ/スチールドラムオーケストラの演奏②=ファミリー寄席(三味線・太鼓などの実演を交えて解説する寄席)



▲ 昔遊び交流会(千代田幼稚園)
入門や講談・落語・色物
※ 無料で招待。
出 演 = ①九段プラネッツ/パンノートマジック②春風亭柳橋さん(落語家)ほか
申 2月28日(金)19時(必着)までに往復ハガキ・電話・ファクスまたはEメール(8面記入例参照)で内幸町ホール(〒100-0011内幸町1-5-1 ☎3500-5578 ☎3500-5579 ✉ uchisaiwai@c-linkage.co.jp)へ。

美術館・博物館等の催し		主に企画展・特別展を掲載しています。		※印の施設は、月曜が祝日のとき開館し、翌火曜を休館します。		
館名	催し物	会期	休館日	展示内容等	料金	電話
アーツ千代田3331	タマビドラフト	2/19(水)～24(月)	—	多摩美術大学造形表現学部4年生の中から選抜されたメンバーによる、卒業制作作品を展示。	無料	☎6803-2441
相田みつを美術館	第55回企画展「ただいだけで」	～3/2(日)	月(祝日は開館)	「ただいだけで」は「そんなあなたにわたしもなりたい」で終わっています。相田みつをにととの「そんなあなた」とは、異稿を手がかりに謎に迫ります。	800円	☎6212-3200
出光美術館	没後50年・大回顧 板谷波山の夢みたもの一〈至福〉の近代日本陶芸	～3/23(日)	月(祝日は開館)	波山が世を去って半世紀の今、出光コレクションの波山作品を一堂に展覧し、私たちの時代へ、夢みる力を問いかけます。	1,000円	☎5777-8600 (ハローダイヤル)
科学技術館	理研DAY 研究者と話そう	2/16(日)	—	理化学研究所の研究者が、コンピューターや遺伝子など、研究者ならではの話題を解説(14時～15時30分/4階シンラドーム)。	700円	☎3212-8544
神田明神資料館	特別展「神田明神・神社の基礎知識」	～3/30(日)	月～金	神田明神で所蔵する資料により、神社の基礎知識に関する展示。	300円	☎3254-0753
国立劇場 伝統芸能情報館	企画展示 収蔵資料展「錦絵にみる江戸から明治の芝居小屋の賑わい」	2/8(土)～5/26(月)	3/11	国立劇場所蔵の錦絵の中から、江戸時代～明治時代の歌舞伎の熱気が伝わる芝居小屋の内外を描いた作品50点を展示。	無料	☎3265-7061
国立演芸場展示室	収蔵資料展	～3/22(土)	2/21・24・26～28	国立劇場が収蔵する演芸資料のうち、さまざまな演芸が描かれた錦絵を展示し、江戸から明治にかけての繁栄の様子を紹介。	無料	☎3265-7061
国立公文書館	江戸幕府を支えた知の巨人—林羅山の愛読した漢籍—	2/7(金)～3/15(土)	日・祝日	江戸初期の儒学者・林羅山の愛読書とその書き込みから、徳川家康に見いだされて幕府を支えた羅山の知的な足跡をたどる。	無料	☎3214-0621
JCII フォトサロン	—古写真に見る明治の東京—「下谷区編」	～3/2(日)	月(祝日は開館)	所蔵している「大日本東京寫真名所一覧表」と題された2冊の写真帖より、明治期に撮影された、現在の台東区の一部の「下谷区」の写真約80点を展示・紹介。	無料	☎3261-0300
衆議院憲政記念館	永年在職表彰元議員肖像画展(第17回)	～3/30(日)	2/28	国会議員の在職期間が25年に達した者は、院議をもって永年在職の表彰決議が行われる。戦後、表彰された衆議院議員を順次紹介。	無料	☎3581-1651
しょうけい館	定期上映会「戦地での救護」	～3/23(日)	月※	戦地で負傷した兵士、衛生士、看護婦の証言や治療を行った軍医の証言から、戦地での救護についての証言映像を紹介。	無料	☎3234-7821
昭和館	戦前～戦後の「お正月」と「雛まつり」	～3/9(日)	月※	獅子舞や7段飾りの雛段など、今では見ることが少なくなった光景を、当時の雑誌の表紙や挿絵を通して紹介。	無料	☎3222-2577
千秋文庫	秋田の国と城	～4/19(土)	日・月・祝日	佐竹氏が開発した秋田の歴史を、幕府に提出した国絵図の控えである巨大な「出羽一國御絵図」や城絵図、鉱山関係の絵図や地図などを通して振り返る。	450円	☎3261-0075
東京国立近代美術館	あなたの肖像—工藤哲巳回顧展	～3/30(日)	月※(3/24は開館)	世界で再評価の進む工藤哲巳の全貌を紹介。日本初公開作品を含む代表作や、記録映像・写真など、総数200点以上の作品・資料を展示。	850円	☎5777-8600 (ハローダイヤル)
東京国立近代美術館 工芸館	日本伝統工芸展60回記念 工芸からKOGEIへ	～2/23(日)	月※	60回の節目を記念し、新たな発想と深い思考を見せる現役作家の作品で、伝統工芸の未来を見据えます。また60周年の関連展覧会を東京国立博物館(～2/23)でも開催。	500円	☎5777-8600 (ハローダイヤル)
東京ステーションギャラリー	プライベート・ユートピア ここだけの場所—プリティッシュ・カウンスル・コレクションにみる英国美術の現在	～3/9(日)	月※	プリティッシュ・カウンスルのコレクションから、約30名の英国人現代アーティストによる絵画、写真、映像など約120点を紹介。	900円	☎3212-2485
日本カメラ博物館	The LEICA ～ライカの100年～	～3/2(日)	月※	歴代ライカ製品および特殊モデルのほか、ライカ関連書籍やカタログなどを展示し「ライカ」の歩みや「ライカ」と日本の関わりなどについて紹介。	300円	☎3263-7110
ニューオータニ美術館	野見山暁治展 いつかは会える	～3/23(日)	月※	明治神宮前駅や博多駅などに飾られたステンドグラス壁画の原画を中心に、36点を展示。	800円(宿泊客は無料)	☎3221-4111
自然環境情報ひろば丸の内さえずり館	企画展示「創ろう! 知ろう! 自給自立のエネルギー」	～2/27(木)	土・日・祝日	自然界に存在する、太陽光・太陽熱などさまざまな形の自然エネルギー。地域に合った必要なエネルギーとは何か、一緒に考えてみませんか。	無料	☎3283-3536
三菱一号館美術館	ザ・ビューティフル—英国の唯美主義 1860-1900	～5/6(火・休)	月※	日本初の唯美主義展。ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館所蔵作品を中心に、油彩画・工芸品など約140点で独創的な美と悦楽の世界を展覧。	1,600円	☎5777-8600 (ハローダイヤル)
明治大学博物館	近代日本の幕開けと私立法律学校—神田学生街と法典論争—	～2/28(金)	—	専修大学、中央大学、日本大学、明治大学の草創期を紹介。	無料	☎3296-4448
文部科学省 情報ひろば	大学・研究機関等企画展示(関西大学・高エネルギー加速器研究機構・東京海洋大学・名古屋市立大学)	～3月下旬(予定)	土・日・祝日	「古代エジプトの文化財の修復と研究」「加速器科学の過去・現在・未来」「東日本大震災復興支援の取組と練習船を活用した研究活動」「コロイド結晶の光学材料応用を目指して」	無料	☎6734-2170

生活ほっとライン

富士山写真展



時 2月17日(月)～28日(金)9時～20時
場 いきいきプラザ一番町1階区民ギャラリー(一番町12)
内 富士山の世界文化遺産登録を記念して、区内在住・在勤の皆さんが撮影したさまざまな富士山の写真を展示。
問 千代田区文化芸術協会富士山写真展事務局・山本 ☎ 090-2226-7649

空手道選手権大会

時 4月6日(日)9時～
場 スポーツセンターメイン競技場(内神田2-1-8)
対 区内在住・在勤・在学で千代田区空手道連盟加盟団体または東京都空手道連盟の会員
内 種目=個人男子・女子(一般の部、中学生の部、小学生の部)の組手・形

障害者福祉センターえみふるの催し

1 新春のつどい
時 2月11日(火)祝13時～14時
内 芸人を招いて過ごす楽しい時間。誰が来るかは、当日乞うご期待。
他 当日直接会場へ。
2 公開講座「絵手紙」
時 2月16日(日)13時30分～15時
対 区内在住者10名(申込順/障害の有無は問いません)
内 季節の野菜や果物・花等を題材に、初心者でも筆の持ち方や線の引き方などの基本から学べる講座。友達に季節のあいさつを。
師 池田由美さん(日本絵手紙協会公認講師)
費 200円程度(教材費)
申 前日までに電話またはファクス(8

費)一般・学生(高校生以上)=2,500円(2種目は5,000円)/小・中学生=2,000円(2種目は3,500円)
申 2月22日(出(必着)までに所定の申込書(スポーツセンターで配布)を千代田区空手道連盟・福井(〒210-0851川崎市川崎区浜町1-2-1)へ。
問 ☎ 080-5080-0583(18時以降)

ニュースポーツ大会(ビーチボールバレー)

時 3月9日(日)9時30分～
場 スポーツセンター(内神田2-1-8)
対 区内在住・在学・在勤者で構成された16チーム(1チーム4～6名(男性は2名まで)/申込順)
内 ビーチボールを使用し、パドミントンコートで、4人制バレーボールのチーム対抗戦。
費 1チーム1,000円(傷害保険料を含む)
申 2月28日(金)(消印有効)までに所定の用紙(文化スポーツ課・出張所等で配布)を郵送・ファクスまたはEメールで文化スポーツ課スポーツ振興係(〒102-8688九段南1-2-1区役所2階 FAX 3264-3988) bunkasupotsu@city.chiyoda.lg.jp)へ。
問 ☎ 5211-3627
他 持ち物=運動着、運動シューズ(室内用)



妊娠した方へ 母子健康手帳・受診票を交付

妊娠した方に、母子健康手帳と妊婦健康診査・超音波検査の費用を一部助成する受診票を交付しています。妊娠がわかったら早めに届け出て、定期的に健診を受けましょう。

- 受診票の利用**
 - ① 母子健康手帳を交付された日から出産前までの受診に限りです。
 - ② 都外から転入した方は、千代田区の受診票に交換してご利用ください。都内から転入した方は、そのまま受診票を使用できます。
- ※ 使用できる回数は、千代田区の助成回数からすでに受診した回数を除いた回数分です。
- 助成の対象となる健診・回数**
妊婦健康診査14回、超音波検査(経腹法)1回
- 交付場所**
千代田保健所5階(九段北1-2-14)、総合窓口課(区役所2階)、出張所
問 健康推進課保健予防係 ☎ 5211-8172

千代田子育てサポート事業 利用会員登録説明会の開催

時 2月19日(水)10時30分～11時30分
場 西神田児童センター4階(西神田2-6-2)
対 区内在住の生後7日～小学6年生の保護者20名(申込順)
内 自宅へ子育て・家族支援者を派遣し、

宿泊や病後児の保育なども行う千代田子育てサポート事業の利用会員登録の説明会を開催。
申 前日までに電話でNPO法人あい・ぼーとステーション(☎ 3408-8497)へ。
問 児童・家庭支援センター ☎ 5298-2424
他 託児サービス(10名まで・要予約)あり。

「出会いと体験の森へ」フォーラム

家、学校、そして第三の場～今こそ欲しい出会いと体験!
時 2月23日(日)13時～17時30分
場 東京YWCA会館(神田駿河台1-8-11)
対 教育・青少年活動関係者、保育者、学生、保護者など200名(申込順)
内 「家庭」「学校」以外の、いつもとは違う人間関係のもと、子どもたちがのびのびできる「第三の場所」について考えるフォーラム。
師 佐川光晴さん(作家)
費 1,000円(学生は500円)
申 ホームページ・ファクスまたはEメール(8面記入例参照)で「出会いと体験の森へ」実行委員会(FAX 3293-5570) petau@tokyo.ywca.or.jp URL http://deai.camping.or.jp)へ。
問 (公財)東京YWCA 青少年育成事業部 ☎ 3293-5466

のびのび子育て

CES 環境フェスタ「地球の楽校」

時 2月22日(日)13時～16時30分(開場12時45分)
場 区民ホール(区役所1階)
内 JAXA(宇宙航空研究開発機構)による環境講座や子ども向けの寸劇、自然素材のエコ遊び&ワークショップ、環境問題に取り組んでいる企業や団体の出展等、楽しみながら環境が学べるイベント=右表。
問 CES推進協議会事務局 ☎ 5211-5085
他 当日直接会場へ。



▲宇宙から見た千代田(イメージ)

とき	内容
13時15分	企業・団体の環境への取り組み紹介
14時	エコ劇場「アリの大冒険!千代田から宇宙へ」
14時30分	JAXA 環境講座「宇宙から見た千代田」(宇宙からの映像で地球環境を解説。講師=斎藤紀男さん(元JAXA職員))
16時	エコレシビ紹介

※ブース出展やスタンプラリー(おみやげあり)も実施(13時～16時)

「CES」とは、Chiyoda Eco System(千代田エコシステム)の略称で、千代田区で住み・働き・学ぶすべての人々が取り組みやすい、区独自の環境マネジメントシステム。詳しくは同協議会のホームページ(http://chiyoda-ces.jp)を参照。

都営住宅の入居者募集

募集内容・対象
 ① 家族向(ポイント方式(住宅困窮度のポイントが高い世帯を使用予定者として登録する方式))=ひとり親世帯・高齢者世帯・心身障害者世帯・多子世帯・特に所得の低い一般世帯・車いす使用者世帯
 ② 単身者向/単身者用車いす使用者向/シルバーピア(単身者向・二人世帯向)=単身者向は60歳以上または心身障害者等/シルバーピアは65歳以上
 ③ 事業再建者向定期使用住宅
 ※①～③いずれも都営住宅の入居資格が必要です。このほかにも、申込区

分ごとに条件があります。詳しくは募集案内をご覧ください。
募集案内の配布場所
 2月13日(木)まで都庁・東京都住宅供給公社都営住宅募集センター/情報コーナー(区役所2階)・出張所・まちづくり総務課(区役所5階)で配布
申 2月17日(月)(必着)までに所定の申込書(募集案内に添付)を郵送で東京都住宅供給公社都営住宅募集センター(〒150-8322渋谷区神宮前5-53-67)へ。
問 同募集センター ☎ 0570-010-810(2月13日(木)まで)/☎ 3498-8894(その他の期間)

介護者のためのカウンセリング 悩まずに気軽に相談を

区は、介護ストレスによる自身の体力面・精神面での悩みや、家族不仲、家族間暴力、高齢者虐待、終末期の心的ケアなどに対する相談を行っています。
 悩みを話すだけでも、精神的に楽になることがあります。無料で受けられますので、お悩みの方は相談してみませんか。
時 毎月第1・3火曜(祝日は休み)10時～17時(1回1時間(予約制))
場 男女共同参画センター MiW 相談

室(区役所10階)
対 高齢者を介護している区内在住者・区内在住の高齢者の介護者・介護事業従事者1日6名(申込順)
内 医療・介護の現場に精通した専門のカウンセラーによる相談(電話相談も可能)
申 家族介護者=高齢介護課在宅支援係 ☎ 5211-4220
 介護事業従事者=高齢介護課管理係 ☎ 5211-4223

図書館の催し

千代田図書館 (区役所9・10階)

戦前の新聞記事の探し方

時 2月26日(水)19時～20時30分
場 第1・2研修室(区役所9階)
対 新聞記事の効率的な探し方や活用法に関心のある方(実習があるため、端末操作のできる方)12名(申込順)
内 戦前の新聞記事を、千代田図書館で利用できるオンラインデータ

日比谷図書文化館 (日比谷公園1-4)

地球を元気にする人々～平和を願う世界的著名人のポートレートと体験談～

時 3月14日(金)19時～20時30分(受付18時30分～)
内 平和を願い激動を生きる著名人の、魂の動きを記録する芸術(ポートレート)について語る。
師 薄井大遷さん(写真家)
2 展覧会への入口講座 Vol.6 「JPタワー学術文化総合ミュージアム インターメディアテク」の施設づくり
時 3月20日(木)19時～20時30分(受

ペースや印刷資料を中心にさまざまな調べ方で紹介。近代史や千代田区の地域情報の記録としての側面にも注目。

師 千代田図書館職員
甲 2月5日(水)10時から電話または直接千代田図書館10階カウンター(月～金曜10時～18時(祝日を除く))へ。
問 千代田図書館「情報探索講習会」担当 ☎5211-4289

付18時30分～)

内 丸の内J.P.タワー内に誕生した知的好奇心を喚起させるミュージアム「インターメディアテク」の構想から完成までの講話。
師 洪恒夫さん(東京大学総合研究博物館特任教授)
費 1,000円(区内在住者500円(住所を確認できるものが必要))
-112いづれも-
場 4階スタジオプラス(小ホール)
定 60名(申込順)
甲 電話またはEメール(記入例参照)で日比谷図書文化館(☎3502-3340) college@hibiyal(エル).jpへ。

文化財保護調査員を募集

区は、文化資源の見える化をより一層進めるため、文化財保護調査員を募集します。
対 区内在住で、千代田の歴史・文化に関心があり、調査等の活動が可能なる方10名以内(選考)
雇用期間 4月1日～平成28年3月31日(2年間)
雇用形態 非常勤職員
勤務地 区内の受託区域など
勤務内容 区内の文化財保護に関する業務(文化財パトロール、区の歴史・文化資源に関する調査、月ごとの活動報告書の提出、調査活動の公表)、(区)教育委員会の会議への出席
報酬 月額8,000円
甲 2月21日(金)(必着)までに申込用紙(志望動機(800字程度)を添付)を郵送・ファクス・Eメールまたは直接日比谷図書文化館文化財事務室(〒100-0012日比谷公園1-4) FAX3502-3361 rekimin@vesta.ocn.ne.jp)へ。
※申込用紙は、請求するか文化財事務室のホームページ(http://hibiyal(エル).jp/bunkazai/index.html)からダウンロードしてください。
問 ☎3502-3348

フリーマーケット出店者募集

時 3月1日(出)11時～14時30分(雨天決行)
場 いきいきプラザ一番町地下1階カスケードホール(一番町12)
対 区内在住・在勤・在学の個人またはグループ34店舗程度(抽選/1グループ1店舗(営利目的の出店は不可))
費 出店料=800円
甲 2月20日(木)(必着)までにハガキ(記入例参照/日中の連絡先・主な出店物も記入)で、ちよだ環境ボランティア・窪田(〒101-0054神田錦町1-12)へ。
問 ☎・FAX 3295-6480
他 ①出店スペース=1店舗約4㎡(約2m×2m)②複数ブースを希望する方は「複数希望(希望ブース数)」と記入(希望に沿えない場合もあります)。

国立情報学研究所 市民講座

ソーシャルメディアからの社会予測～ネットに映る実社会とは?～
時 2月26日(水)18時30分～19時45分
場 学術総合センター(一ツ橋2-1-2)
定 150名(申込順)
内 ツイッターやブログなどウェブ上の大量のデータを、コンピュータが分

タオルのぞう 作って、買って避難者支援

時 毎週金曜(祝日を除く)10時～15時(入退場自由)
場 三崎町ふれあいサロン(三崎町3-1-17)
定 毎回10名(先着順)
内 タオルのぞう「みんなの未来をまもりたいぞう」を作り、東日本大震災の避難者支援につなげる取り組み。作成したぞうは販売し、売上は区内に避難している方への支援に活用。
問 ちよだボランティアセンター ☎5282-3716 FAX 5282-3718



volunteer@chiyoda-cosw.or.jp
他 ①当日直接会場へ。②完成したぞうの持ち帰りは不可。③昼食は各自ご用意を。

申込書の記入例



- ①催しなどの名称
②郵便番号・住所
③氏名(ふりがな)
④年齢
⑤電話番号

記事の中の申込みに「記入例参照」と記載されている場合の記入方法です。

- ⑥お子さんの氏名(ふりがな)
⑦生年月日
※往復ハガキの場合は、返信側にも住所・氏名を忘れずに。
※Eメールの場合は、件名にも催しなどの名称を。
※在勤・在学の方は勤務先(学校名)、所在地、電話番号も記入を。
※費用の記載の無いものは原則無料
※記入の際、摩擦や熱で消えるインクのペンは使用不可。

個人情報について

- 区主催
応募時の個人情報は厳重に管理し、当該催し物などの開催のためだけに利用します。
■区以外
応募時の個人情報は、区と同様に取り扱うように区は主催者に要請していますが、詳しくは、主催者へお問い合わせください。

日本橋川・神田川・隅田川の震災復興橋梁を巡るクルーズ

時 3月9日(日)①10時～12時②13時～15時(荒天中止)
場 コース=区役所防災船着場(区役所裏)→日本橋川→隅田川→東京スカイツリー→神田川→区役所防災船着場



対 中学生以上の方 40名(申込順)
内 3月11日で東日本大震災から3年となる今、都心の水辺から大都市の防災を考える。震災復興橋梁を船上から見学し、関東大震災後の震災復興事業と都市防災について解説。
費 大人2,000円/中・高生1,500円
甲 2月28日(金)までにファクスまたはEメール(記入例参照/希望の便、代表者の住所・氏名・年齢、参加者全員の氏名・年齢も記入)で千代田区観光協会(FAX 3556-0392) entry@kanko-chiyoda.jp)へ。
問 ☎3556-0391

析できるとしたら何が起こるのか、すぐそこまで来ている世界についての講話。

師 松尾豊さん(国立情報学研究所客員准教授)
甲 ホームページまたはファクス(記入例参照)で国立情報学研究所「市民講座担当」(URL http://www.nii.ac.jp/event/shimin FAX 4212-2150)へ。
問 ☎4212-2146

「すっきりと暮らす」ための衣替え・シンプル収納術

時 3月29日(出)13時30分～15時30分
場 九段生涯学習館4階第1集会室(九段南1-5-10)
対 区内在住・在勤者20名(抽選)
内 これまで多くの家庭で片付けレッスン講座や整理作業をしてきた中から実例を紹介。衣替えをスムーズに済ませる方法や「すっきりと暮らす」ための工夫を伝授。
師 渡邊真理さん(NPO法人ハウスキーピング協会)
費 1,000円
甲 2月26日(木)までに電話で(公社)ゆとりちよだ(☎3294-8558)へ。

いきいきリーダー養成講座

地域コミュニケーションと健康長寿～行動科学的視点から～
時 2月28日(金)13時30分～15時
場 区役所4階401会議室
定 30名(申込順)
師 荒木邦子さん(早稲田大学スポーツ科学学術院非常勤講師)
甲 前日までに電話で高齢介護課介護予防係(☎5211-4222)へ。

「いきいきリーダー」は、介護予防のための体操教室で、利用者のお世話などの活動を行うボランティア。

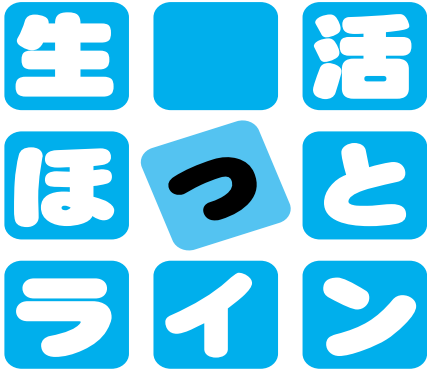
千代田ゆかりの文化人たち③ 「孤高の洋画家・藤田嗣治」

時 3月3日(月)19時～20時30分(受付18時30分～)
場 日比谷図書文化館4階小ホール(日比谷公園1-4)
定 60名(申込順)
内 六番町に住み、渡仏して「エコール・ド・パリ」の代表的画家として、パリを熱狂させた洋画家・藤田嗣治を紹介(千代田区文化事業助成の対象事業)。
師 近藤史人さん(藤田嗣治伝記の著者)
費 1,000円(中・高生は無料(人数制限あり))
甲 2月24日(月)(必着)までに往復ハガキ(記入例参照/中・高生は学校名・学年も記入)で文化芸術協会事務局(〒102-0084二番町1-2-610)へ。
問 ☎3262-5411

ビジネスパーソン向け キャリアアップセミナー

勝たなくていい、負けない生き方・働き方
時 3月5日(水)18時30分～20時30分
場 区役所4階401会議室
定 40名(申込順)
内 「勝ち」を他人とシェアしながら、穏やかに、確実に人生や仕事を達成していく方法を学ぶ。
師 福沢恵子さん(ジャーナリスト)
甲 電話・ファクスまたはEメール(記入例参照)で男女共同参画センターMIW(☎5211-8845 FAX 5211-8846) miw@city.chiyoda.tokyo.jp)へ。
他 ①託児サービス(有料・区内在住者の生後6か月以上の未就学児のみ・2週間前までに要予約)あり。②詳しくは区のホームページの「男女共同参画センター MIW」を参照。

生活ほっとセンター



骨密度と血管年齢の測定会

時 3月13日(木)13時~16時30分
場 千代田保健所4階健診室
対 20歳以上の区内在住者50名(抽選)
内 足のかかとで骨密度を、手の指先で血管年齢を測定。同時に、身長・体重・体脂肪率も測定。
申 2月25日(火)(必着)までに往復ハガキ

(1人1枚/8面記入例参照)で健康推進課健康推進係(〒102-0073九段北1-2-14)へ。

☎ 5211-8171

さんらく健康講座「消化器がんの最新の診断と治療」

胃がん・大腸がんの早期発見、早期治療をめざして

時 2月22日(土)13時30分~14時30分
場 三楽病院本館8階大会議室(神田駿河台2-5)
定 100名(先着順)
内 内視鏡を用いたがんの診断と治療についての講演。
師 和田友則さん(三楽病院消化器内科部長)
☎ 同病院地域医療連携室 ☎ 3292-3981
他 当日直接会場へ。

九段生涯学習館の催しとお知らせ

1 九段LLカフェ講座

マーチエキュート神田万世橋 CAFÉ& 和酒「N3331」の誕生物語
時 3月21日(金・祝)18時~20時30分
場 CAFÉ& 和酒「N3331」(神田須田町



1-25-4 マーチエキュート神田万世橋2階)
対 20歳以上の方23名(抽選)
内 旧万世橋駅を活用して、人・アート・街をつなぐカフェがどのように誕生したのか、カフェのオープン秘話や地域との関わり等を、現代アートで街づくりを手掛けた講師がトーク。カフェを貸し切ったの食事会付き。
師 中村政人さん((一社)非営利芸術活動団体コマンドN代表理事)
費 区内在住者、すばすたちよだ会員=3,300円/その他の方=3,800円(いずれも食事代を含む)
締 3月10日(月)17時

2 サークル体験フェス

時 内 下表のとおり、17団体がサークル体験を開催(いずれも申込順)。

▼サークル体験フェス一覧

Table with 5 columns: No., Time, Circle Name, Title, Target/Staff, Fee. Lists 19 activities including drawing, martial arts, tea ceremony, and dance.

映像広報「わがまち千代田」No.375

パワフルで挑戦的な作品でギャラリーを埋め尽くす!

映像広報わがまち千代田 No.375は、2月10日(月)から区役所2階や出張所等の区立施設、区のホームページでご覧になれます。

番組内容 ポコラート全国公募展 vol.4/成人の日のつどい/ちよだ・お散歩日和(麴町周辺エリア)

TV放送(TCN(東京ケーブルネットワーク)・11チャンネル)

2月10日(月)~16日(日)毎日6回(*)
*開局地域で、ケーブルテレビに加入している方がご覧になれます。
*6時・9時・12時30分・16時30分・18時・21時30分



YouTube(千代田区公式ユーチューブチャンネル)

2月10日(月)からパソコンやスマートフォンでご覧になれます。
☎ 広報広聴課 ☎ 5211-4174

3 生涯学習講座 企画案募集と説明会開催

平成26年度に開催する生涯学習講座(人材バンク活用講座・区民自主企画運営講座)の企画案を募集=下表。

時 ① 2月18日(火)19時~20時
② 2月20日(木)14時30分~15時30分

③ 2月20日(木)19時~20時
④ 2月23日(日)14時30分~15時30分
場 九段生涯学習館(九段南1-5-10)
締 当日の開始時間
- 1~3いずれも -
申 締切期限までに電話またはホームページで九段生涯学習館(☎ 3234-2841) http://www.kudan-ll(エルエル).info)へ。

Table comparing '人材バンク活用講座' and '区民自主企画運営講座' with details on applicants, duration, and fees.

※企画案の募集要項と記入用紙は、説明会で配布します。企画案を提出したい方で、説明会に出席できない場合は、電話で九段生涯学習館へ。

3月7日(金)
10時～

一斉防災訓練(シェイクアウト訓練) 帰宅困難者対応訓練



3月11日(火)で東日本大震災から3年が経過します。区は大震災の教訓を忘れず、地震発生時の「自助」の大切さを啓発するため、3月7日(金)の帰宅困難者対応訓練の冒頭で一斉防災訓練(シェイクアウト訓練)を実施します。この訓練を各家庭や職場等で実施し、日頃の防災対策を再点検しましょう。

問合せ 防災・危機管理課昼間区民対策主査 ☎ 5211 - 4187

一斉防災訓練(シェイクアウト訓練) 参加者募集

とき 3月7日(金) 10時～

対象 どなたでも参加できます

訓練方法 ①事前に参加登録を行う。

②訓練当日の10時に震度5強の地震が発生したと想定し「3つの安全確保行動(1面参照)」を約1分間行う。

※訓練後、各家庭・職場の避難経路や非常食などの確認、家族や社員の安否確認、家具やロッカーなどの転倒防止対策の確認等の訓練を行うことで、より高い訓練効果が得られます。

申込み 3月4日(火)までにホームページ・電話またはファクス(8面記入例参照)で防災・危機管理課(☎5211 - 4187 ☎ 3264 - 1673)へ。

※詳しくは、チラシ(出張所等で配布)

や区のホームページをご覧ください。

■一斉防災訓練(シェイクアウト訓練)とは

地震発生を想定して訓練日時を指定し、参加者全員が同時刻に、それぞれがいる場所(職場・学校・家庭等)で一斉に行う自主参加型の防災訓練です。

2008年にアメリカで始まり、現在、世界中で2千万人近くが参加している世界最大規模の訓練です。日本では、学識経験者等で構成される「効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議」(会長＝林春男(京都大学教授))の協力のもと、平成23年度に千代田区が初めて実施しました。2回目の昨年は、36,041人の参加申込みがありました。

その場にとどまる 帰宅困難者対応訓練

区は、一斉防災訓練(シェイクアウト訓練)に続けて「帰宅困難者対応訓練」を実施します。この訓練は、区関係機関との情報伝達や帰宅困難者等の

施設での受け入れなど、災害時の実際の動きを確認するための訓練です。

区は、これまで1月に「帰宅困難者避難訓練」を実施してきましたが、東

日本大震災で多くの帰宅困難者が発生したことから、無理に帰宅せず、その場にとどまることを呼びかけています。このため平成23年度から、一時受入施設への受け入れを中心とした訓練内容で実施しています。

※帰宅困難者対応訓練は、参加者の募集は行いません。



シェイクアウト訓練の特徴

- その1 多くの人が一斉に参加できる
- その2 経費がかからない
- その3 訓練会場に行かずに、家庭や職場内で誰もが参加できる
- その4 独自の工夫で、さまざまな内容を盛り込むことができる

安全・安心メールに登録を

地震や気象情報、防災行政無線の放送内容等をEメールで配信しており、現在約3,700名が登録しています。登録を希望する方は、次のメールアドレスに空メールを送り、登録してください。

✉ p-anzen@bousai.city.chiyoda.lg.jp

※下のQRコードでメールアドレスが読み取れます。



自転車利用ガイドラインを策定

～だれもが安全で快適に自転車を利用できるために～

区は昨年12月に、だれもが安全で快適に自転車を利用するために、施策の基本指針となる「自転車利用ガイドライン」を策定しました。策定にあたっては、素案に対して皆さんから寄せられた意見を反映しています。

なお、詳しい内容は、区のホームページをご覧ください。

問合せ 道路公園課都市施設主査 ☎ 5211 - 4240

自転車利用ガイドラインとは

近年、健康や環境・災害対策などへの意識・関心の高まりから、自転車を利用するニーズは高まっています。こうした反面、交通安全・マナー等の問題も増えており、自転車の安全な走行環境の整備や駐輪場の確保、ルールやマナーの周知などの対策が求められて

います。今回策定した「自転車利用ガイドライン」は、千代田区の地域特性を踏まえ、区民・事業者や関係行政機関との連携のもと、安全で快適な自転車利用の環境づくりを推進するための総合的な指針です。

4つの基本方針をもとに施策を推進

次の4つの基本指針に基づき、さまざまな施策を推進していきます。

①「快適にはしる」

国道、都道、道幅の広い区道を中心に自転車道などの走行空間を整備するとともに、連続したネットワーク化を推進していきます。

②「きちんととめる」

JR各駅(東京駅、秋葉原駅、有楽町駅など)や地下鉄各駅(小川町駅、神保町駅など)では、鉄道事業者等と連携し駐輪場の整備を進めます。また、民有地での駐輪場整備を進めるとともに、公開空地等の活用も視野に取り組んでいきます。

③「みんなでつかう」

公有地・民有地を活用したサイクル

ポート(*1)の設置を促進し、コミュニティサイクル(*2)の導入を、平成26年度中に開始する予定です。

④「正しくまもる」

小学生への自転車運転免許証の交付や安全運転講習会参加者への区駐輪場利用の優先登録など、ルール・マナーの周知・啓発を進めていきます。

*1 歩道等に設置された自転車の貸出・返却を行う駐輪施設。

*2 一定の地域内に複数配置されたサイクルポートで、自由に貸出・返却をすることができる自転車をシェアするシステムです。借りたサイクルポートとは異なるサイクルポートで返却することもできます=右イメージ。

ガイドライン(素案)への意見募集の結果

募集期間 平成25年11月5日～18日

募集結果 意見者数9名、意見数46

主な意見

■意見① 自転車ネットワークの整備を支持する。特に幹線道路では、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに合わせて実行性のある計画で進めてほしい。

回答 国・都・区・交通管理者と連携し自転車走行空間ネットワークの整備を進めていきます。

■意見② 駐輪場がとにかく不足していると思う。秋葉原で駐輪場を利用したく平日の午前中に空きを探したが、1台分もなかった。

回答 今後とも駐輪場拡充を推進していきます。また、秋葉原駅周辺では、昭和通り側に約400台収容の定期利用駐輪場を用意していますので、こちらもご利用ください。

■意見③ 「さすが千代田区」と言われるように、ヨーロッパみたいに格好の良いサイクルポートを設置してほしい。

回答 コミュニティサイクルを推進していく中で、国内外のさまざまな取り組みも参考にし、千代田区の地域特性・景観等に配慮したサイクルポートを検討していきます。

▶自転車道を「快適にはしる」



▶駐輪場に「きちんととめる」

